

神奈川県

栄光学園高等学校

林 真理子 先生



高2

▶ アクティブ・リーディング Super

## 充実の長文テーマで、発信力の養成につながる!

『アクティブ・リーディング Super』の素晴らしさは、『アクティブ・リーディング Basic』と同様、「他者の今に関心を向け、意見を持ち、行動を起こせる人間へと成長するきっかけをつかんでほしい」というコンセプトで作られている点。本校の教育のモットーである“Men for Others (他者のために)”に、まさにぴったりの教材です。

授業では最初にリスニングを行います。読解タスクのTF問題を読ませ、答えに見当を付けさせた上でCDを2回聞かせますが、できるだけ1回で聞き取るよう指示しています。3回目に本文を見せながら、ポイントで音を止めて確認。その後、日本語訳で内容を把握させ、自学で音読を繰り返すよう伝えていきます。回数は「本を閉じて自分なりの言葉で内容を再現できるまで」と目標設定していますが、全員が到達するのは難しいです。本書には、深く考えさせられる社会問題を扱った文章が充実していますので、最終的には「その話題について英語で何かしら語れるようになる」ことを目指したいと思います。そのため、文章のテーマによっては、一連の流れの前に、内容に関心を深める導入活動として、ペアで意見交換などのオーラル・エクササイズを行っています。教材からヒントをもらいながら、授業に発信活動を積極的に組み込んでいきたいです。

## ① 最も指導に役立ったこと

豊富な話題の英文を継続的に音読することで語彙力も上がった

### 教材の使用方法について

#### ○ 授業と自学で使用


週1回、「英語2」（本校の英語は「英語1」と「英語2」に分かれており、「英語1」で学んだことを「英語2」で実践的に使うスタイル）の授業で使用。自学では本文を音読

### テストの実施方法について

#### ○ 1回の範囲、問題数

週1回、自学での音読の成果を問う小テストを実施。定期テストにも出題

#### ○ 問題の種類

小テストは本文中の重要語を書かせる空所補充問題。定期テストは語彙・整序問題 

2017年3月現在